

# 香和会報 第10号

発行日 平成元年8月21日



## 会長あいさつ 長江曜子

皆様お元気でいらっしゃいますか。皆様と、会報でお目にかかれるようになって、今年で五年目を迎えました。一口に、五年と言っても、長いようで正に『短い』というのが実感です。また、政治にたとえれば長期政権となるかもしれませんが、それだからこそ、新鮮な気持ちを忘れずに、今年も頑張っていきたいと思えます。

さて、この頃私が興味を持つ人物は、与謝野晶子です。晶子は、情熱の歌人であるばかりでなく、11人の子供の母であり、妻であり、教育者である人生を歩んだ人でもありました。子供を産む性一女であること一の立場で、命の尊さを訴えた勇氣ある人物でもあります。特に、彼女のすぐれた点は、女であること以前に（と言うよりも、それ以上に）、まず人間であることを優先的に考えている点です。良妻賢母という主義以前に、彼女は人格的にすぐれた人間であれば、自ら「良妻賢母」（型にはまったものでなく、血の通った）となれるはずだということです。彼女の評論集の表題には『人及び女として』と冠されているものがあります。

正に、人として如何に生きるかが優先なのです。

私が、晶子に共感し、学びたい点は、この点なのです。人間としての自分を磨くには、すばらしい人間と触れ合うことが大切です。輝やいている人間と会い、話し、色々なものを吸収、消化して、自分のものに出れば、人間は、一まわり大きくなるのではないのでしょうか。学校を卒業すると、学校以外の場で多くの友を得ることが出来ます。しかし、何か人生の奥深く、悩んだ青春の日々、一緒に話し合った友人が、貴重に思えるのが卒業後というのは、誰れもの実感でしょう。

香和会は、卒業生のあなたと、旧友と、そして新しいすばらしい友人を結ぶ『ネットワーク』の役割を果たしたいと思えます。そんな夢—理想—を持ち続けたいと思えます。物質に満たされた時代に生きる私達は、何か大きな忘れものをしてしまった気になっています。自分一人が良ければいいと言う考え方には、人と人の触れ合いを嫌らう傾向が見えます。そこからは、実は何も生まれないのではないのでしょうか。皆さん、一人一人と、香和会は、「つながっている」そんな実感が持てるように活動して行きたいと思っています。皆さんも、総会、聖徳祭に、ぜひ参加して、新しいネットワークングをしてみませんか。



# あいさつ

名誉会長 川並弘昭



ご無沙汰いたしておりますが、香和会の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

激動の昭和期にも終りを告げ、平和な平成の時代が始まりました。聖徳学園も、「昭和」と共にまさしく激動の時代を過ぎて参りました。

聖徳学園の歴史は、私の姉が3才の時に病死したことで両親は深い悲しみの中に落ち入りましたが、その子への愛情が幼児教育と女子教育に向けられ昭和8年に現在の太田区大森に学舎が建てられたことが始まりです。やがて第2次世界大戦が勃発し、戦争の激化とともに日本中は大混乱の時代でありました。聖徳学園も閉校を余儀なくされ、昭和20年の東京大空襲には校舎も焼け落ちてしまいました。戦後は三田に校地を移し、聖徳学園高等保育学校、及び三田幼稚園として再起しました。

昭和40年に短期大学及び附属幼稚園の創設以来、次々に学科増設を計って参りました。

昭和46年より51年までの間に4つの附属幼稚園が誕生。昭和55年には7号館と川並記念講堂が落成。

昭和58年には松戸市秋山と茨城県藤代町にそれぞれ附属高等学校と中学校を開校しました。そして昭和61年に附属小学校が開校され、創立者の念願であった一貫教育が成立したのであります。その間、学生寮やセミナーハウスなどの整備にも努めて参りましたが、このように昭和はかき足で過ぎていったように思われてなりません。

平成2年4月には、只今申請中であります4年制大学の「聖徳大学」が開校される予定です。これは、創立55周年の事業として行われるもので、祝賀会は去る1月19日に小・中・高生の手によって盛大に行なわれました。計画では、人文学部のみで、児童学科(80名)日本文化学科(50名)英米文化学科(70名)の3学科となっております。

また、皆様が馴染んでいらした学科名が大幅に変更し、下記のようになります。

家政学科→生活文化学科、被服専攻→服飾文化専攻、食物栄養専攻→食生活専攻、新規：生活福祉専攻(介護福祉士の資格取得)、新規：専攻科福祉専攻(保育資格所持者は1年で介護福祉士の資格が得られる)

4年制大学が実現しますと、短期大学附属幼稚園と附属小中学校の校名も変更する予定であります。これを機に、ますます教育内容の充実をはかり教育の殿堂を築きたいと考えております。

ご自分のお子様の将来を「聖徳教育を」を合言葉にご声援の程を、どうぞよろしく願っています。

## 香和会の皆様へ

顧問 川並光昭

香和会々員の皆様におかれましては、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本年2,800余名の新入生を迎え、短期大学では約6,000名の学生が日々勉学に励んでおります。幼稚園から短期大学に至っては、実に14,000名を越す大学園に成長いたしました。これもひとえに、卒業生である香和会々員の皆様の社会におけるご活躍と、本学に対する日頃からのご支援、ご協力の賜と感謝いたしております。

本学は、皆様もご承知のとおり、幼稚園から大学までの一貫教育の完成を目標として、教育内容の充実、設備環境の拡大・充実・改善を計って参りました。この全学挙げての努力が社会的にも広く認識され、今日の学園となることができました。今後は、更に21世紀に飛翔する揺ぎなき大学園の建設を目指して、教職員一同努力して参りたいと存じております。

なお、学園創立55周年を迎え、去る平成元年1月19日(木)に松戸市秋山にある短期大学附属中学・高等学校において、「創立55周年記念の集い」が開催されました。当日は、不順な天候にもかかわらず、多くの来賓をはじめ約2,700名が参加し盛大に行なわれました。短大バンドベル研究部による演奏に始まり、小・中・高生による演奏と合唱、感謝状贈呈、来賓の方々の祝辞と続きました。半年間の本格的な練習を積み重ねたミュージカル「夢」が小・中・高生により披露され、創立55周年記念曲「君よ夢の翼を拡げて」の合唱で、フィナーレを迎えました。

学園も創立して55年、4年制大学の開校に先だちこれまでの歴史をふり返り、感慨無量の思いであります。皆様におかれましては、職場・家庭でとお忙しいことと存じますが、会員相互の友情の復活、先輩・後輩との連綿、先生方との変らぬ交流、母校の発展等のため、大学や香和会を通じて一層の懇親、御協力をお願いいたします。

また、本年12月2日(土)3日(日)の両日において、恒例の「聖徳祭」が行なわれます。香和会も毎年、聖徳祭に参加していただき、感謝いたしております。どうか先輩の皆様も是非ご来校いただき、母校の発展と変遷をごらん下さい。合わせて、後輩達との交流を深めていただければ幸いです。

今後も、学園同様、香和会の発展を心からお祈り申し上げ、惜みない支援、協力をいたしたい所存であります。



# 平成元年度・新役員紹介

名誉会長 川並 弘昭 (学長)

※敬称略

顧問	川並 光昭 (学生部長)	国分 義行 (保育)	佐藤 順一 (保育)
	勝又 昌義 (初等教育)	藤井リウ子 (初等教育)	村川新十郎 (生活文化)
	藤 花雄 (生活文化)	副島 敏子 (生活文化)	佐藤 俊夫 (文学)
	大川五兵衛 (文学)	小林 秀雄 (音楽)	吉岡 敏 (音楽)
	田中 嘉英 (事務局長)		
相談役	阿部 律子 (保育1回生)	飯塚 幸子 (家政2回生)	古谷ちい子 (家政3回生)
	川崎真佐代 (保育4回生)	鈴木 恵子 (音楽13回生)	
会長	長江 曜子 (文学9回生)		
副会長	斎賀 範子 (家政16回生)	浜田 恵子 (家政20回生)	
会計	金子 清美 (文学14回生)	萩原 陽子 (文学21回生)	野口 美穂 (文学23回生)
書記	渋谷 幸英 (初等20回生)	鈴木久美子 (保育21回生)	大石 律子 (保育専23回生)
監査	小川ヨシエ (家政12回生)		
庶務	和田 智子 (文学16回生)	白石理絵子 (音楽19回生)	
	野口富美子 (家政21回生)	方波見幸子 (家政21回生)	

・以上の方々に決定いたしました。

尚、任期は平成元年8月1日から翌2年7月31日までとなっています。

## 〔昭和63年度事業報告〕

- 昭和63年8月 代議員会：研修会、総会について  
名簿・会報・総会案内の発送
- 9月 研修会 (全日空ホテル)  
代議員会：研修会報告、総会について
- 10月 総会 (帝国ホテル)
- 11月 代議員会：聖徳祭について  
聖徳祭：バザー開催
- 12月 代議員会：聖徳祭報告及び反省
- 平成元年1月 代議員会：卒業記念品について
- 3月 代議員会：研修会、コピー機について  
卒業式17日 保育科・文学科・音楽科  
(短大体育館) 会長他出席  
18日 初等教育学科・家政学科  
(記念講堂) 会長他出席  
謝恩会 (帝国ホテル) 会長他出席
- 4月 入学式 (短大体育館) 会長他出席  
新入生歓迎会 (短大体育館)  
会長他出席
- 5月 代議員会：総会、聖徳祭について
- 6月 代議員会：新年度役員について

他、平成元年1月19日に創立55周年記念の集い (於短大附属中学校・高校体育館)、5月7日に故川並孝子先生の17回忌法要 (於記念講堂) が行なわれ、会長他出席いたしました。

## 〔平成元年度事業計画〕

- 平成元年8月 名簿・会報・総会案内の発送
- 9月 代議員会  
研修会 (銀座東急ホテル)
- 10月 代議員会
- 11月 代議員会  
総会 (帝国ホテル)
- 12月 聖徳祭
- 平成2年1月 代議員会
- 3月 卒業式  
謝恩会  
代議員会
- 4月 入学式  
新入生歓迎会
- 5月 代議員会
- 6月 代議員会
- 7月 代議員会



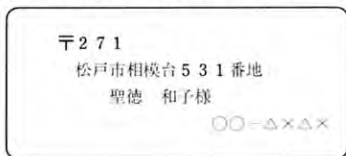
# 香和会室だより

会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。今年も会員の皆様への会報の発送作業も済み、秋の研修会、総会、聖徳祭へと準備を進めております。

昨年よりスタートした宛名ラベルにより、発送作業の軽減かつ迅速化をはかることができました。

しかし、現在、約2万6千名の会員のうち、ハガキを返送して下さる方は、その内の1割の約3千名に過ぎません。また、返送して下さる皆様のハガキに会員番号が記入されていないものや、違う番号が記入してあるものが沢山ありました。会員番号は個人番号ですので、皆様1人1人異なった番号です。どうぞ今年もご自分のラベルの右下の番号を、返信用ハガキに記入して下さい。(ただし、22・23回生は宛名ラベルではありません。ご自分の学生番号の前に、22-又は23-をつけて記入して下さい。)そして、おひとりでも多くの会員の方がハガキを返送して下さい。お願い致します。

宛名ラベル(例)…封筒に貼られています



総会返信用ハガキ・記入例

香和会会員番号		○○-△×△×	
○○回生	保育科	部	
△△専攻	Aクラス	(担任) 川並 先生	
氏名	聖徳和子		松戸
住所	1.新住所 ②変更なし 松戸市相模台531番地		
勤務先(社名)	EFG産業株式会社	事務	
転職の	1.有 ②.無	香和会活動に参加 ①.したい ②.時々したい ③.あまりしたくない ④.したくない	

このハガキは年に一度、皆様と香和会を結ぶ大切なコミュニケーションの手段です。香和会室では、このハガキから皆様の姓、住所等を変更しております。また、皆様の卒業後の生活を知るゆい一つのものなのです。しかし、毎年会員の人数が増え続け、消息不明の方が沢山いるので連絡がつかず困っています。どうぞ

お引越、ご結婚等で住所変更の生じた方はご連絡下さい。

卒業生の皆様にとって、香和会が身近な存在であるためにも、皆様に同窓会活動に積極的に参加していただきたいと思っております。そして、皆様の学生時代のキラキラと輝いた思い出を、香和会を通じて思い出すことができれば幸いです。

これからも、皆様と共に同窓会も発展していくようにご支援、ご協力の程よろしくお願い致します。

香和会室の開室日時は…

月曜日～金曜日 10:00～15:00

香和会室の場所は…

聖徳学園短期大学5号館2階(内線3515)

## ◎卒業年と回生について

よく、「○回生」と使われていますが、自分が何回生であるかご存知ですか?覚えている方は少ないのではないかと思います。そこで、一覧表を作ってみました。下記の表をご参考のうえ、ご自分の会員番号をご確認下さい。

回生	卒業年・月	回生	卒業年・月	回生	卒業年・月
1	S42年3月	9	S50年3月	17	S58年3月
2	S43年 "	10	S51年 "	18	S59年 "
3	S44年 "	11	S52年 "	19	S60年 "
4	S45年 "	12	S53年 "	20	S61年 "
5	S46年 "	13	S54年 "	21	S62年 "
6	S47年 "	14	S55年 "	22	S63年 "
7	S48年 "	15	S56年 "	23	H1年 "
8	S49年 "	16	S57年 "		

## SEITOKU DORI



聖徳学園は、今年創立55周年を迎えました。そのことを記念して、いくつかの壁面・彫刻が制作されています。

その作品のうち、短大キャンパス内に設置されたのがこのSEITOKU DORIです。流政之先生の手で作られた、高さ224cm・幅86cm・奥行86cmの石像(黒ミカゲ

石使用)です。

川並記念講堂入口へと続く階段の前に設置されておりますので、館大へお見えになった際には、是非ごらん下さい。

# ★★★★シリーズ・コンサート★★★★



▲元年5月公演の中国梆子劇院「鍾馗さま」より

## 昭和63年度収支決算書

### —収入の部—

科目	区分	予算学	決算額	差引増減額
会費		29,400,000	29,400,000	0
預金利息		500,000	558,430	58,430
雑収入		0	1,382,880	1,382,880
合計		29,900,000	31,341,310	1,441,310

会費@¥10,000×2,940名

### —支出の部—

科目	区分	予算額	決算額	差引増減額
定期総会経費		3,300,000	4,192,367	△ 892,367
会報発行費		2,300,000	1,457,732	842,268
名簿発行費		1,800,000	1,017,760	782,240
新入生歓迎会費		1,400,000	1,080,000	320,000
卒業記念品費		3,200,000	2,240,000	960,000
聖徳祭費		500,000	164,786	335,214
研修費		700,000	957,220	△ 257,220
会議費		2,000,000	646,407	1,353,593
クラス会補助費		50,000	24,000	26,000
印刷費		150,000	0	150,000
通信・運搬費		200,000	174,508	25,492
旅費・交通費		200,000	120,720	79,280
事務費		300,000	249,181	50,819
事務人件費		1,700,000	1,717,480	△ 17,480
慶弔費		1,000,000	540,688	459,312
コンピュータ費		200,000	95,204	104,796
コンピュータ経費		800,000	0	800,000
雑費		50,000	0	50,000
予備費		10,050,000	0	10,050,000
合計		29,900,000	14,678,053	15,221,947

※定期総会経費、研修費の個人負担金は雑収入に含まれております。

川並記念講堂で行なわれている、シリーズ・コンサート。回数をかきねて、ますます盛況となって回ります。オーケストラによる演奏をはじめ、合唱、ミュージカル、バレエなど各ジャンルから選び抜かれたものが公演されております。皆様も、ご鑑賞されてはいかがですか？

しかし、学生の授業の一環として行なわれているコンサートですので、残念ですが皆様にご鑑賞していただける公演、席数に限りがあります。ご了承ください。

また、鑑賞対象は香和会員（卒業生）のみとなっておりますので、お含みおき下さい。

今後の公演予定、開場・開演時間、チケット購入法など、鑑賞に関するくわしいことは、香和会室までお問い合わせ下さい。

## 平成元年度収支予算書(案)

### —収入の部—

科目	区分	予算額	決算額	差引増減額
会費		28,740,000	29,400,000	△ 660,000
預金利息		300,000	558,430	△ 258,430
雑収入		0	1,382,880	△1,382,880
合計		29,040,000	31,341,310	△2,301,310

会費@¥10,000×2,874名

### —支出の部—

科目	区分	予算額	前年度決算額	差引増減額
定期総会経費		4,000,000	4,192,367	△ 192,367
会報発行費		2,500,000	1,457,732	1,042,268
名簿発行費		2,000,000	1,017,760	982,240
新入生歓迎会費		1,600,000	1,080,000	520,000
卒業記念品費		3,200,000	2,240,000	960,000
聖徳祭費		500,000	164,786	335,214
研修費		700,000	957,220	△ 257,220
会議費		1,500,000	646,407	853,593
クラス会補助費		50,000	24,000	26,000
印刷費		150,000	0	150,000
通信・運搬費		230,000	174,508	55,492
旅費・交通費		200,000	120,720	79,280
事務費		500,000	249,181	250,819
事務人件費		2,500,000	1,717,480	782,520
慶弔費		1,000,000	540,688	459,312
コンピュータ費		200,000	95,204	104,796
コンピュータ経費		800,000	0	800,000
雑費		50,000	0	50,000
予備費		7,060,000	0	7,060,000
合計		28,740,000	14,678,053	14,061,947

## なつかしい顔ぶれが勢ぞろい！ クラス会だより

あちらこちらで、クラス会が盛んに行なわれているようです。クラス会の様子・感想を報告していただいている「クラス会だより」。今回は、第18回生（文学科国文専攻Dクラス）金田純子さんからの報告です。



昭和63年6月26日(日)松戸の伊勢丹11階「銀座アスター」(中華料理)で、4年ぶりのクラス会を開きました。

思ったより人数が集まり、名前が変わってる人、子供まで連れてくる人それぞれで、久しぶりの再会に盛り上がり近況報告なども混じえて、あっという間に時間が過ぎていきました。

次の再会を約束して、楽しいひとときを過ごしました。

短大を卒業し、各々の場で活躍している友達。今、どうしているかな？と、ふと考えることはありませんか…そんな時、クラス会を開いて、学生時代に戻ったように話に花を咲かせてみてはいかがでしょう。

クラス会を開くには、開催通知を送ったり、会場を手配したりと幹事の方はいそがしいですね。そこで香和会では、幹事の方への手助けとして、クラス会開催通知用の往復ハガキをお渡ししています。開催1ヶ月前までに、卒業回生・学科・クラス・幹事の方の氏名と連絡先・人数(クラスメイト+先生)を香和会室へご連絡下さい。お待ちしております。

### 《平成元年3月を以って退職された先生方》

※敬称略

- 教授 森 昌二(保育)※昭和63年9月30日付退職  
阿部恒男(保育) 荒木忠雄(初等)  
三浦勇吉(家政) 石川昌勝(文学)  
\*菅野浩和(音楽)  
講師\*広瀬武夫(家政)  
\*印の先生は非常勤で出校していらっしゃいます。

## 第25回聖徳祭

日時12月2日(土) 3日(日) 10:00~15:00

昨年秋の第24回聖徳祭は、毎年恒例となった「バザー」に参加しました。この香和会バザーはかなり評判がよらしく、会員である皆様にはもちろん、短大在生や小・中学生、さらには幼稚園のご父兄の方々と、数多くの人から注目を集めています。

会場には、所狭しといろいろな品が並べられますが、みるみるうちに売れてしまい、まさに「早い者勝ち」といった感じですが、でも、商品がなくなったから、閉店というわけではありません。会場の一角に休憩コーナーを設けてありますので、自由にくつろいでいただけます。総会の様子を取ったアルバムを見たり、お茶を飲んでひと息入れたり…旧友との待ち合わせにも、是非ご利用下さい。

今年はどうな企画かとび出すか、乞うご期待!



▲教室の黒板を使って、アートしています

▼いらっしゃいませ!



初等教育学科教授 遠藤 厚先生・元年5月12日  
文学科教授 古谷哲雄先生・元年5月3日  
保育科助教授 田中早苗先生・元年2月12日

以上の方が逝去されました。

各故人のご尽力に、深甚の感謝を以ってご生前のご活躍を讃えと共に、心からご冥福をお祈り申し上げます。



今年で22回目となる、平成元年度香和会総会並びに懇親会を、下記のように開催することとなりました。

会場には、前回、前々回と同じく帝国ホテルを選びました。とても豪華で素敵な会場ですので、お多忙中とは存じますが、お友達をお誘いあわせのうえ、是非ご出席下さい。

昨年ご出席いただいた方のアンケートでは、「楽しかった」「満足」「なつかしい」などのご感想をいただいております。今年も、円滑な総会と楽しい懇親会になりますよう、担当役員が案を練り、工夫をこらして、皆様のお越しをお待ちしています。また、香和会へのご意見・ご希望なども、この機会にお聞かせ下さい。

日時：平成元年11月5日（日） 正午より  
尚、受付は11時30分より行ないます。11時50分までに受付をお済ませ下さい。

会場：帝国ホテル 本館中2階「光の間」  
（右略図をご参照下さい）

会費：7,000円

（経費の半額を香和会で援助しており、  
会費は援助後の金額となっています。）

- \* 当日は平服でお越し下さい。
- \* 同封の出欠席ハガキは、9月30日までに香和会室に届きますようお願い致します。



### —会場のご案内—

帝国ホテル 千代田区内幸町1-1-1  
TEL. 03-504-1111



### 交通のご案内

- 地下鉄 銀座駅より徒歩5分
- 日比谷駅より徒歩2分
- 内幸町駅より徒歩2分
- JR 有楽町駅より徒歩5分
- 新橋駅より徒歩7分

